

授業科目 評価実習II

【担当教員名】 3年担任・全員	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90
【概要・一般目標：G10】 臨床場面において、職業人としての適切な態度や行動のもとに、対象者の作業療法評価を実施することができる。 対象者の全体像を把握し、それを記録し報告することができる。				
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。 2. 対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。 3. 作業療法の評価計画を立案することができる。 4. 作業療法評価を実施することができる。 5. 評価結果から対象者の課題をまとめることができる。 6. 評価結果を記録し、報告することができる。				
回数	授業計画・学習の主題		SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	<オリエンテーション（9月）> <臨床実習（10月中の連続する2週間）> 精神，発達，高齢障害よりいずれか一領域 * 指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う <実習セミナー> 評価実習Ⅰ・Ⅱ終了後にⅠとⅡを併せて実施する		1～6	実習
			1～6	グループワーク，発表
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	実習パンフレットを配布			
【評価方法】 参加態度、提出物 臨床実習指導者の評価・・・60% 実習セミナーでの評価・・・40%		【履修上の留意点】 実習義着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁 当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から2年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。		